

令和5年度 学校評価実施報告書

幼稚園名 (深草 幼稚園)

教育目標

豊かな心をもち、よく遊び、健やかに伸びる子どもの育成

年度末の最終評価

自己評価	教育目標の達成状況、次年度に向けた見直し
学校関係者評価	学校関係者による意見・支援策

学校関係者評価の評価日・評価者

	評価日	評価者
中間評価		
最終評価		

(1) 幼稚園教育（保育の改善・充実）について

具体的な取組

- 教師自身が、身近な自然環境に日常から目を向け、子どもと一緒に感じたり、気づいたり、疑問に思ったりしたことを周囲に広め、園全体の学びとなる環境をつくっていく。
- 保育の中での振り返りや導入などに ICT 機器を活用し、子どもの好奇心、探究心をより豊かに育む ICT 機器の在り方を探り、取り組む。
- 地域の自然に触れ経験したことが園内での遊びや生活につながる保育を展開する。
- 学年の枠を越え、園全体で共に感じ合い、つながり合えるよう、環境構成に必要な情報を教職員と共有し、連携する。
- 園庭や遊戯室で多様な運動遊びを楽しめる場をつくり、教師も共に楽しみ、遊びのモデルとなる。
- 幼稚園きょうだいが互いを知り合い、親しみを感じる取り組みを行事や保育の中で展開する。
- クラスで集う場で、絵本の読み聞かせや遊びの振り返りや話し合いなどを通し、相手の話に興味をもち、喜んで聞く姿勢が育つよう工夫する。
- 諸感覚を通して心豊かに感じる体験ができるよう、身近な自然環境や可塑性のある素材に触れ、思いを表出できる環境を整える。

(取組結果を検証する) 各種指標

- ・週案の振り返りによる環境構成の見直しや日々の保育カンファレンスによる子どもの姿のみとり
- ・園内でのエピソード研修や研究保育、協議による子どもの姿のみとり
- ・保育活動充実のための ICT 活用での振り返り

アンケート

- 「子どもは、自然とのかかわりや飼育、栽培活動を楽しんでいる」
「幼稚園は、子どもが自然を身近に感じるための環境を工夫している」
「子どもは、体を動かして遊ぶことを楽しんでいる」
「子どもは、幼稚園きょうだいを知り、親しみを感じている」
「子どもは、自分の思いを話したり、友達の話を聞いたりしている」
「子どもは、幼稚園で絵本を見たり、お話を聞いたりすることを楽しんでいる」
「幼稚園は、子どもが様々な素材に触れ、遊ぶ機会を設けている」
「子どもは、感じたり思ったりしたことを様々な方法で表そうとしている」

中間評価

各種指標結果

自己評価	分析 (成果と課題)
	分析を踏まえた取組の改善
	(最終評価に向けた) 取組の改善を検証する各種指標
学校関係者評価	学校関係者による意見・支援策

最終評価

(中間評価時に設定した) 各種指標結果

自己評価	分析 (成果と課題)、重点目標の達成状況、次年度の課題
	分析を踏まえた取組の改善
学校関係者評価	学校関係者による意見・支援策

(2) 架け橋期の教育の充実に向けた幼保小連携・接続に関して

具体的な取組

- ・幼小で交流・連携を行う際『幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿』や『3つの資質・能力』を手掛かりとしながら、架け橋期のカリキュラムを意識し、2年間で育てたい力を掲げ、交流の事前事後の協議では、常に焦点化した話し合いとなるようする。
- ・自園の研究保育を近隣の幼保小に公開し、幼児期の育ちや学びの共有を図る。

(取組結果を検証する) 各種指標

- ・交流の事前事後の協議の実施と『10の姿』『資質・能力』などの視点での協議内容
- ・研究保育の公開と協議の実施と内容

アンケート

「子どもは、小学校との交流を楽しんだり、あこがれをもったりしている」

中間評価

各種指標結果

自己評価	分析（成果と課題）
	分析を踏まえた取組の改善
	（最終評価に向けた）取組の改善を検証する各種指標
学校関係者評価	学校関係者による意見・支援策

最終評価

（中間評価時に設定した）各種指標結果

自己評価	分析（成果と課題）、重点目標の達成状況、次年度の課題
	分析を踏まえた取組の改善
学校関係者評価	学校関係者による意見・支援策

(3) 預かり保育に関して

具体的な取組

- ・未就園3歳児クラスの預かり保育開始に伴い、3歳児の心身の負担に配慮し、状況に応じて午睡や休

憩ができる環境を整える。

- ・異年齢児が交わり合いながら、一人一人が安心して過ごし、一緒に遊んだり、過ごしたりしてかかわることを楽しめるような玩具の準備、一日の流れについて、担当者と担任で連絡・検討する。

(取組結果を検証する) 各種指標

- ・預かり保育週案の振り返りによる子どもの姿のみとり
- ・担当者と担任との連携の振り返り
- ・アンケート

「子どもは預かり保育に安心して参加している」

「未就園3歳児の預かり保育や8時から18時までの預かり保育は子育ての支援につながっている。」

中間評価

各種指標結果

自己評価	分析 (成果と課題)
	分析を踏まえた取組の改善
	(最終評価に向けた) 取組の改善を検証する各種指標
学校関係者評価	学校関係者による意見・支援策

最終評価

(中間評価時に設定した) 各種指標結果

自己評価	分析 (成果と課題)、重点目標の達成状況、次年度の課題
	分析を踏まえた取組の改善
学校関係者評価	学校関係者による意見・支援策

(4) 子育ての支援に関して

具体的な取組

- ・教育相談クラスたまご組（0～3歳児親子）、ぶちひよこ組（2歳児親子）ひよこ組（未就園児3歳児）を実施し、発達に応じた遊びや活動の場や、子育ての悩み（トイレ・食事など）を話せる場を提

供する。

- ・在園・未就園児保護者同士が子育ての喜びや苦労を共有し、つながる場として「ほっこり子育てひろば」を行う。

(取組結果を検証する) 各種指標

- ・教育相談開催回数と参加者
- ・子育てのことを話す場の開催数と参加者数、話し合いの内容・感想

中間評価

各種指標結果

自己評価	分析 (成果と課題)
	分析を踏まえた取組の改善
	(最終評価に向けた) 取組の改善を検証する各種指標
学校関係者評価	学校関係者による意見・支援策

最終評価

(中間評価時に設定した) 各種指標結果

自己評価	分析 (成果と課題)、重点目標の達成状況、次年度の課題
	分析を踏まえた取組の改善
学校関係者評価	学校関係者による意見・支援策

(5) 地域とのかかわり (社会に開かれた教育課程) について

具体的な取組

- ・「ふかふか竹林」や稻荷山へ年間を通してでかけて自然に触れ、地域への愛着や地域の人への親しみをもてるよう園内で活動を振り返る。
- ・学校運営協議会を中心に、地域の方々と関わる機会（苗屋さん・絵本読み聞かせなど）を設け、地域の方々に子どもへの願いや活動内容の意味などについて伝え、本園の教育活動への理解を促す。

(取組結果を検証する) 各種指標

- ・地域への園外保育（散歩を含む）や園外保育後の保育での子どもの姿のみとり
 - ・保護者や学校運営協議会を含む地域の方の意見の聞き取り
 - ・アンケート
- 「子どもは園外保育ででかけた深草地域の自然や場所、名称（ふかふか竹林など）を知っていますか？」

中間評価

各種指標結果

自己評価	分析（成果と課題）
	分析を踏まえた取組の改善
	（最終評価に向けた）取組の改善を検証する各種指標
学校関係者評価	学校関係者による意見・支援策

最終評価

（中間評価時に設定した）各種指標結果

自己評価	分析（成果と課題）、重点目標の達成状況、次年度の課題
	分析を踏まえた取組の改善
	学校関係者による意見・支援策
学校関係者評価	学校関係者による意見・支援策

（6）教職員の働き方改革について

重点目標

- ・教職員が一人一人の力を発揮し、情報を共有し、円滑な園運営を行う

具体的な取組

- ・会議の開始・終了時刻を明確にし、事前に資料に目を通すなど、時間を意識した進行を行う。
- ・ノーギャバのポスター掲示と職場での周知
- ・連絡アプリ活用による登園前の電話対応減少や保護者配布物印刷の一部削減。同時に保護者への発信方法の見直し

(取組結果を検証する) 各種指標

- ・会議資料の事前配布の状況と時間内での進行状況
- ・ノーカーの周知と状況
- ・アンケート

「連絡アプリと紙（月行事一覧など）を併用した手紙の内容は伝わっていますか？」

中間評価

各種指標結果

自己評価	分析（成果と課題）
	分析を踏まえた取組の改善
	（最終評価に向けた）取組の改善を検証する各種指標
学校関係者評価	学校関係者による意見・支援策

最終評価

(中間評価時に設定した) 各種指標結果

自己評価	分析（成果と課題）、重点目標の達成状況、次年度の課題
	分析を踏まえた取組の改善
学校関係者評価	学校関係者による意見・支援策